

災害時における相互応援協定を締結しました

大阪ガス株式会社

12月19日、災害発生時に迅速な都市ガス供給復旧を実現するため、復旧用資機材置場として公共用地の貸与などを行う『災害時における後方支援活動拠点の使用等に関する協定』を締結しました。今後は、相互の連絡体制の整備や災害対策についての情報交換を行い、災害に備えていきます。



湖南省社会福祉協議会

1月7日、大規模災害が発生した場合の被災者の生活支援や早期の生活再建を図るため、『災害時におけるボランティア活動等に関する協定』を締結しました。今後は災害時だけでなく、日頃から連携して研修や訓練を行い、災害ボランティアセンターの効率的な運営体制の構築をめざしていきます。



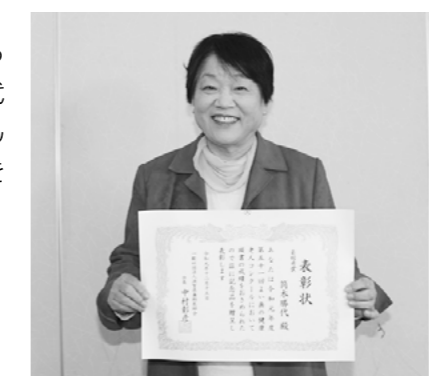
滋賀県農林水産功労賞受賞 山中千代治さん

山中さんは、平成16年から下田なすの生産部会を結成し、部会の中心人物として下田なすの生産に尽力してこられました。山中さんは受賞をうけ、「自然で安全な肥料を独自に配合するなど、立派な下田なすに育つよう工夫を重ねてきました。夏の暑い時期の葉とりなど大変なことたくさんありましたが、真面目にこだわりを持って下田なすと向き合ってきた結果がこの賞につながったのかも知れません。一人では続けることができなかったのも、周りの皆さんの支えのおかげです」と語っていただきました。



第51回滋賀県よい歯の健康老人コンクールで最優秀賞を受賞 筒木勝代さん

筒木さんは「これといった特別なことはしていませんが、丈夫な歯は母からもらったプレゼントだと思って大切にします」と語られました。また、公益財団法人8020推進財団理事長賞も同時受賞されました。さらに、湖南市からは新山哲男さん(70代の部)と岸谷次郎さん(80代の部)が優秀賞を受賞されました。



選挙制度130周年における選挙関係功労者表彰 池上幸男さん

12月19日に滋賀県庁で開催された第41回滋賀県明るい選挙推進県民会議で、池上幸男さんが総務大臣感謝状を受賞されました。池上さんは、平成20年10月から湖南市明るい選挙推進協議会会長として、地域での明るい選挙運動の推進に尽力されています。



12月13日、共同福祉施設(サンライフ甲西)で「うちなる国際化フォーラム」が開催され、湖南市に住む外国につながる子供を持つ子どもたちの未来について語り合いました。

そこで語られた東近江市にあるブラジル人学校「ラチーノ学院」の先生のお話
が印象的でした。

先生は、「ラチーノ学院はブラジル公認の学校で、子どもたちは、ブラジルの教科書と母語のポルトガル語でのびのびと学習しています。ここで子どもはブラジルでの高校までの課程を学ぶことができます。最近では日本の大学への道も開かれ、これまで17人の子どもが日本の大学に進学しています。しかし、日本で暮らす子どもたちは、日本語がまだまだ不自由で日常生活や進学、就職の際に支障をき



日本で生きる 外国につながる子どもの未来

たしているのが現状です。そのため、ブラジルのカリキュラムに加え、日本語の学習にも力を入れていきます。」と外国にルーツを持つ子どもたちの現状を話されました。

ラチーノ学院には、湖南市からも60人近くの子どもたちが通学しています。また、市内の公立小・中学校には他にも多くの外国につながる子どもが通学しています。

彼ら日本で生きていく子どもたちは複数の国につながりがあります。そのことがプラスとなり誇りとなつ



▲ラチーノ学園の授業

湖南省国際協会ボランティアスタッフ募集
教育支援、国際文化交流、語学教育、地域共生、広報などのボランティアを募集しています。

活動内容
・外国にルーツを持つ子どもの学習支援
・国際交流イベントの企画
・外国語クラブの企画
・日本語教室の運営
・広報活動

関 湖南省国際協会(西庁舎) ☎69・7530

関人権擁護課(西庁舎)
☎77・8511
☎77・4101

=ありがとうございます=

1月16日、国際ソロプチミスト甲賀様より、プロジェクタースクリーン、デジタルカメラ一式、CDラジカセを寄贈いただきました。本市の青少年健全育成に活用させていただきます。



こなん政策アカデミー最終発表

若い人にも市政やまちづくりに関心を持ってもらうため、昨年8月に開講したこなん政策アカデミーの最終発表が12月7日、甲西文化ホールで行われました。高校生や大学生など6チームの発表の中から、次年度の事業化を検討していきます。今後の展開が楽しみです。

